

[トップ](#) > [キヤノンマーケティングジャパン株式会社 CSR活動](#) > [事業を通じた社会課題解決 \(Business with CSR\)](#) > [トナーカートリッジリサイクルプログラム25周年記念イベント「生き物の観察会・撮影会」を栃木県塩谷町で開催](#)

トナーカートリッジリサイクルプログラム25周年記念イベント 「生き物の観察会・撮影会」を栃木県塩谷町で開催

キヤノンマーケティングジャパン（キヤノンMJ）は、回収したレーザービームプリンターのトナーカートリッジの部品や外装プラスチックをリユース（再使用）・リサイクル（再生利用）する「トナーカートリッジリサイクルプログラム」を実施しています。当プログラムが今年（2015年）25周年を迎えたことを記念して、10月17日、小学生を対象に、栃木県塩谷町で生物多様性をテーマとしたイベント「生き物の観察会・撮影会」を開催しました。このイベントは、「未来につなぐふるさとプロジェクト」の栃木県の活動団体である特定非営利活動法人くまの木里の暮らしと連携し、同団体が運営する宿泊・自然体験施設の星ふる学校「くまの木」で行いました。星ふる学校「くまの木」は、水源の森から流れる清らかな川とその豊かな水を湛える田んぼに囲まれ、さまざまな生き物が生息する生物多様性に富んだ地域にあります。ここで生き物や植物と直接触れ合いながら一眼レフカメラによる撮影会を行い、撮影後に開催した写真の発表会を通し、環境や生態について学びました。

キヤノンMJのトナーカートリッジリサイクルプログラムは、現在、世界26カ国で実施され、これまでの累積回収量は約34.4万トン（2014年12月末）にのぼります。さらに、2010年からは、国内で回収したトナーカートリッジの本数に応じた金額を原資として、環境や生物多様性保全に取り組む「未来につなぐふるさとプロジェクト」を、全国13地域で展開しています。キヤノンMJは、今後もこの活動を継続し、地球環境保全に取り組んでまいります。



観察会の様子



撮影会の様子



発表会の様子

CSR情報

- [キヤノンMJグループのCSR活動ページへ](#)

お問い合わせ

- [キヤノンMJグループのCSRに関するお問い合わせはこちら](#)

➤ [これまでの取り組み一覧へ](#)

➤ [Business with CSR トップへ](#)